

宮整広報

CONTENTS

平成19年度第2回通常総会

タイムスケジュール	1
開催報告	2
上泉昌隆会長挨拶	3
社団法人日本柔道整復師生涯学習認定会員証並び ボランティア活動優良会員表彰	4
総会「ここにスポット!!」	5
講演会「原点に立ち新風を巻き起こそう」 株式会社 菓匠三全 代表取締役社長 田中裕人 氏	7
保険研修会「自賠責保険の取り扱いについて」	9

文化科学大臣杯争奪

第17回日整全国少年柔道大会予選宮城県大会

平成20年度宮城県少年柔道大会	10
大会講評	12
大会の結果	14
参加者の声	15

社団会員「バッジ」完成	17
新入会員紹介	18
SVM活動報告	20
会務報告	21
訃報	23
風見鶏	24
編集後記	26

平成19年度 第2回通常総会

平成20年3月23日(日)

学校法人東北柔専 仙台接骨医療専門学校大講堂に於いて、
平成19年度第2回通常総会が滞りなく開催されました。
総会に先立ち保険研修会と講演会も開催され、出席者一同、
大変有意義な時を過ごしました。

平成19年度第2回通常総会 タイムスケジュール

- 9：30 受付開始
- 10：00 保険研修会「自賠責保険の取り扱いについて」
(社)宮城県柔道整復師会渉外担当委員 佐藤勝一会員
- 10：30 講演会「原点に立ち新風を巻き起こそう」
株式会社 菓匠三全 代表取締役社長 田中裕人 氏
- 11：30 平成19年度第2回通常総会
- 12：30 閉 会



平成十九年度 第一回 通常総会

寒さもやわらぎ春のきざしが見えてくる中、定刻どおり日時誠理事の司会で、豊嶋良一副会長の開会の辞によつて通常総会が開催されました。はじめに上泉昌隆会長より熱が入った挨拶があり、次いで議長・佐々木裕忠会員、副議長・小松祐司会員、議事録署名人に斎藤吉雄会員、斎藤孝会員が選出され議事に入りました。第一号議案から第八号議案までの議案全てが承認され、次に執行部より報告事項が述べられました。

続いて表彰式に入り

◎平成十八年度

認定証受賞該当者・当会員の生涯学習二十五年単位以上 三年連続取得

◎ボランティア認定証受賞者該当者・当会員の生涯学習二十年単位以上 三年連続取得

それぞれ五名が表彰されました。



当会員の中から数多くの表彰者がおられることは名誉で有ると共に、未来に向けて意識を高め、向上心を持ち進んでいかなければならないと実感させられました。

最後に中川利光副会長による閉会の辞で、滞りなく通常総会が閉会しました。

(文責 広報部)

会長挨拶



宮城県柔道整復師会
会長 上泉昌隆

本年、我が会は七十年という歩みになっております。

その七十年という節目の中で、三十年後の百年計画を立てることが大切ではないでしょうか。

これからは、他の団体会員や新しい教育機関で受けられた方々と共に勉強や親睦を通じて、将来的な柔道整復師会の一本化実現へ向けて、志を一つにしていかなければなりません。

一致団結し力を合わせることによって、国民のニーズが日々変化する課題を多く抱える現代に適応し、乗り越えていかなければなりません。

そのためには、多くの経験をされ実績を重ねられた先人の方々におかれましては、若い人材の教育のために大いに優しい包容力を持って指導していただき、その延長

線上として組織での教育を充実させてゆくことが大変重要であると思います。

我が会には、まだまだやるべき事と求められることが多くあります。

温故知新と言われますが、やはり今までの歩んできたことの中で、秘められたものを発展させ、社会へ役立つような柔道整復師となつて、整・接骨院経営を繁栄させようではありませんか。



平成十八年度認定証受賞該者

当会会員の生涯学習二十五単位、
三年連続取得した認定該者

菊池 秀一 会員
坂爪 輝 会員
松元 浩二 会員
矢川 佳洋 会員

平成十八年度ボランティア認
定証受賞該者

当会会員の生涯学習二十単位以上、
三年連続取得した認定該者

太田 作郎 会員
中川 久秀 会員
高橋 清次 会員
松元 浩二 会員
矢川 佳洋 会員



総会

「ここにスポット!!」

このコーナーでは、会員皆様より承認いただいた議案の中から、もう少しお互いで理解を深めておきたいものなどを取り上げていきます。

今回は、第1号議案 平成20年度事業計画案の事項別項目

「2.柔道整復術の振興に関する事項」の(3)と(4)について、スポットを当ててみました。

内容

- (3) 第3回宮城県「柔道整復学」構築学会を開催する
(平成20年6月15日(日) 仙台国際センター)
- (4) 第4回宮城県「柔道整復学」構築学会ミニ学会(仮称)
開催の準備をする(平成21年6月から9月開催予定)

* 平成19年度 第2回 通常総会議案書4ページ参照 *

第3回が「学会」であるのに対し、第4回では「ミニ学会」(仮称)となっています。そこで、これらがどのように異なるのか、学会担当・松元浩二理事へ取材した内容をご報告します。

1、「ミニ学会」(仮称)とは小さな学会のこと?

決して「規模の小さな学会」という意味ではなく、第3回が純然たる学会だとすると、第4回は少々趣向を凝らした事業になるので、通常の学会と区別する意味で、「ミニ学会」という表現をしています。

ただし、この呼称は議案書の通り仮称ですので、いずれ正式な名称で御案内いたします。

2、どんな趣向を凝らすのですか?

会員相互のコミュニケーションのための一泊での親睦会と、勉強会をドッキングさせたような事業を計画・準備中です。

平成十九年二月十七(土)・十八(日)に

な兼ね合いもありますが、そればかりか松島町のフォルクローク口松島金館貸、その都度、時代を反映

切りで開催し参加者に大好評をいただいた宮城柔整スクール一泊セミナー（宮整広報No.80 P.47・48 参照）の発
展形のようなイメージで理解していただきたいです。
ちなみに、次の通り日程が決定しました。

◎日程

3、「学会」と「ミニ学会」（仮称）での開催内容の違いは？
平成二十一年六月二十日（土）から
平成二十一年六月二十一日（日）

◎日 程

「学会」では、学会会長講演、特別講演、柔整応用講座、シンポジウム、県民講座、理学療法分科会、学生発表会、業者展示などが展開され、タイムリーな講演や普段なかなか拝聴できない講師から学ぶことができます。

◎場 所

仙台市太白区茂庭字人來田西

茂 庭 荘

一四三―三

一方「ミニ学会」（仮称）の場合は、一泊二日という利点を活用し、県内

4、第5回以降の開催は？

各地域の整形外科医の講演・全国各県の日整会員で、伝統的な柔道整復術を継承しつつ様々な技法を取り入れて治療されている先生の講演（実技を含む）等、講演者と参加者（会員）がより身近にコミュニケーションをとれるように、座談会等も設ける予

今後は奇数回が「学会」、偶数回が「ミニ学会」（仮称）の開催を予定しています。
つまりどちらも隔年開催となります。

す。

「学会」については、「チャレンジドスポーツフェスティバル」との予算的

「学会」については、「チャレンジドスポーツフェスティバル」との予算的

テーマで、柔道整復学の構築につながってゆくような学会に育ててゆくために、次回の学会との間に会員の研究発表活動を組み入れてゆくことで、象徴的テーマを探ってゆく狙いもあり、このような開催スタイルをとるようになりました。

以上、総括してみますと、ただ単に学会を開催することを目的としているのではなく、一つ一つ積み上げ明日につなげてゆくことに重きを置く本会の意志が伝わってくる内容であると思います。

そしてまた、会員相互のコミュニケーションや積極的姿勢をも強く要望している内容でもあるのではないのでしょうか。

まずは何より本年六月十五日（日）、仙台国際センターでお会いしましょう！！

（文責 広報部）



「原点に立ち、

新風を巻き起こそう」

講演

株式会社菓匠三全

代表取締役社長 田中 裕人 様

一 「お客様へのサービス」

お客様あつての我が社である。お客様に完全なサービスを提供しご満足をいただきます。

二 「喜働」の職場づくり」

一人一人が持ち味を生かし、喜んで働く職場を築きます。

三 「堅実経営」

どのようなきびしい社会の変化にも適応し、強くたくましく伸びて行く、堅実な会社をつくれます。

小鳥のさえずりもひときわ美しい三月、仙台接骨医療専門学校大講堂を会場に、株式会社 菓匠三全 代表取締役社長 田中裕人様をお招きして、企業理念、経営の進め方など、地域医療人である我々に何か役立つヒントがあるのではと、午前十時半より四十五分間にわたり講演していただきました。

いやわらかなスポンジとまろやかなカスタードクリームが、大勢のお客様から愛され、今日では不動の人気で仙台を代表する銘菓となりました。時代の流れに常に敏感となり、時代に合わせて、砂糖を八チミツに変えるなどの目に見えない創意工夫に裏付けられて、現在でも一日十万個の販売につながっています。

菓匠三全といえば「萩の月」、「伊達絵巻」、「ずんだ茶寮」、モンドセレクション二〇〇七、十五年連続最高金賞受賞の「ロワイヤルテラッセ」、他にもいろいろありますが、その中でも「萩の月」は真似のできな

講演の中で社名を田中製菓から菓匠三全に変更するにあたり、先代の社長（御尊父）といくつもの社名を考え、悩み、そして最後に原点に立ち、三つの完全をめざす事に辿りついたとお話されました。

この三つの誓いを完全にすること「菓匠三全」の「三全」にあたるものだと、お話を聞いてわかりました。また、決して「真似」ではなく、オリジナル리티のある徹底したお客様へのサービスと、社会の流れと共に進化していく姿勢も学ばせていただきました。

この理念を、日進月歩進展する現在の医療に、接骨院は臨機応変、対処し経営しなければなりません。

四月からは物価の高騰、医療では老人保険料徴収（後期高齢者医療制度）の開始など、我々柔整師も時代の流れと共に歩んできた道すじや、今おかれている状況下で、これからどのように対応すべきか、今回の講演は示唆してくれたように思われます。川は海に向かって流れ、時間は未来に向かって過ぎ去るように、止めることが出来ません。

この環境の中、皆様に親しまれる「萩の月」は、時代の趨勢と共に即応する「形」と頑なに守ってきた老舗の「心」を合わせ持つ時代の「質」を持っています。

そんな接骨院をめざしたいものです。短い時間ではありましたが、とても考えさせられるお話を、本会員の為にありがとうございます。

心より感謝し、御礼申し上げます。

(文責 広報部)

●「プロフィール」●

- * 昭和16年1月3日、北海道夕張市に生まれる。
- * 昭和35年3月、宮城県白石高等学校卒業。
- * 昭和35年4月、田中製菓(現・菓匠三全)入社。
- * 昭和36年、仙台経理専門学校卒業。
- * 株式会社 萩月 代表取締役社長。
- * 株式会社 ハウストン 代表取締役社長。
- * 株式会社 アイル 代表取締役社長。
- * 株式会社 アクティブスタッフセンター 代表取締役社長。
- * 仙台商工会議所 1号議員。
- * 紫田・大河原菓子工組合 会長。
- * 宮城テレビ放送 番組審議会 委員。
- * 東北放送 評議員。
- * 社団法人倫理研究所 理事
・上級インストラクター
・法人スーパーバイザー。
- * 宮城県倫理法人会 相談役。
- * 仙台ロータリークラブ 会員。

* 次号のお知らせ *

次号No.83では、

- ・平成二十年度第一回通常総会
- ・第三回宮城県柔道整復学「構築」学会
- ・会設立70周年
- ・返戻レセプトに対する再請求について

などを取り上げますので、皆様の声もどんどんお聞かせ下さい。
7月31日発刊予定です。

保険研修会



～自賠責保険の取り扱いについて～

佐藤勝一渉外担当委員による自賠責保険の、内容・仕組み・取り扱い等の講義が行われました。

9項目にわたり今までの数々の事例を取り入れながら、とても理解しやすい内容の説明となりました。

今までの豊富な知識を活かされた中の講義に、再度確認、把握することが出来ました。

次に自動車の運行による、人身事故被害者（患者様）を救済する保険について、又それぞれの状況におけるの対応について行う保険の講義。

さらに普段あまり使われない好意同乗者の説明は、様々な具体例をあげたもので大変勉強になりました。

今回の研修会を受けることで、患者様自身の身になり気持ちを理解し進めていく大切さ、これからも会員として速やかな対応処理を行い円滑な治療を進めていかなければと再認識することが出来ました。

又、4月から始まる「後期高齢者医療制度開始について」櫻田裕保険担当理事より説明もあり、内容の深

い明日の業務につながる充実した研修会になりました。



文部科学大臣杯争奪 第17回日整全国少年柔道大会予選宮城県大会 平成20年度宮城県少年柔道大会

● 小学団体の部 七ヶ浜柔道スポーツ少年団A 優勝 ●
132チーム 約1000名が集う！

平成二十年四月二十七日(日)、
当会の主催で女川町総合体育館
において文部科学大臣杯争奪第
十七回日整全国少年柔道大会予
選宮城県大会、平成二十年宮
城県少年柔道大会が開催されま
した。



当日は、宮城県下より一三二チー
ム、約千名の参加をいただき、小学・
中学の部共に各チーム優勝を目指し
て熱戦が繰り広げられ、大盛況のう
ちに滞りなく幕を閉じました。
この後、小学団体優勝の七ヶ浜柔
道スポーツ少年団Aチームは、平成
二十年十月十三日に講道館で開催さ
れる「第十七回日整全国少年柔道大会」
へ出場されますので、県代表として、
力を出し切って頑張っていたくださ
いと思います。

(文責 広報部)

会長挨拶



ここ女川町総合体育館に、一三二チーム、約千名の方々が足を運んでくださった事は、私共、社団法人宮城県柔道整復師会にとりまして、この上ない喜びであります。

また前日から準備等に多大なる御尽力くださいました石巻柔道協会並びに女川町に深く感謝申し上げます。選手諸君は、日頃の稽古の成果を充分出し切って欲しい。稽古は嘘をつきません。稽古した分だけ力を発揮できるはずです。

ご父兄、指導者の皆様におかれましては、子供達が長く柔道を続けられるようにご支援いただきたい。

勝ち負けよりも礼節が間違っていないら直してあげるのも大人の役目であらうと思います。

本大会を支えてくださった皆様に深く感謝申し上げますと共に、選手皆様の健闘をお祈り申し上げます。



大会名誉顧問

宮城県柔道連盟会長 佐藤 幸二 様



大会名誉顧問

女川町長 安住 宣孝 様



大会審判長

宮城県柔道連盟理事長 洞口 正 様



大会顧問

女川町教育委員会教育長 遠藤 定治 様

【大会講評】

当社団主催事業 少年柔道大会に ついての所感

柔道推進委員長 木村 清徳

本年度は四年に一度の第二十九回
オリンピック競技がお隣の中国・北
京で開催されます。日本代表選手の
活躍が楽しみです。昔から「健全な
精神は健全な身体に宿る」と言われ
ています。

オリンピックを通じて、スポーツ
の楽しさ、生きる喜び、人生の夢や
希望について考え、学んでもらいた
いと思います。

さて、本大会は、少年少女の健全
な心身の育成に努めるとともに、参
加者相互の親睦並びに柔道整復師に
対する理解を深めることを主眼に開
催され、県下でも武道、スポーツの
振興に大きく寄与していると確信し



ています。

宮城県武道館から女川町総合体育
館に会場を変えてから久しいわけで
すが、施設のコンパクトなつくりや、
駐車場の台数の確保等、参加者から
は使いやすい施設として評価をされ
ています。

また、仙台圏から女川町までのア
クセスも高速化し、交通輸送に係る
参加者の運転負担が大分軽減されま
した。

大会運営については、特に石巻地

域のスポーツ少年団協議会の協力で、
親から子供まで動員し、大会の前日
の午後三時から会場設営を実施して
いますが、町職員の積極的な支援も
あり、畳、本部席、記録、掲示等の
設置を短時間で設営終了、後片付け
においても同様で、石巻地区関係者
の協力で宮城県下でも例のない準備
撤去状況です。

大会式典から競技については、開
会式から閉会式及び、表彰式は円
滑な進行でしたが、式典の介添や賞
状、記念品授与等の役割分担と、役
員を多く動員する等でお一層、



円滑に式典を運営できると思っています。

審判については、割り当て、交代等について、スムーズに進行が図られました。また、一部の審判員服装、また、判定にも問題が多々見受けられた点などについては、宮城県柔道連盟と連携し今後の審判講習会等で周知徹底を図って行きたいと思えます。



選手を応援する保護者のマナーにおいても、一部の保護者で柔剣道場の控え室にごみをそのままにしたり、トイレの使用方法が悪かったり、貸し出しのスリッパをロビーやアリーナ



にそのまま放置する等のあまり良いとは言えない行動が散見されました。

また、競技進行中においては、本部席の後ろでビデオカメラの撮影や選手を応援するためにフェンスをどけたりする方々によって混乱をまねいていた様でした。

次回から工夫が必要と強く感じた次第です。

このような状況を踏まえ、少子化現象の昨今、柔道人口も減少傾向にある中、柔道の魅力を表現啓発し、武道の良さ、日本の文化としての柔道の在り方、指導者の育成、保護者の品格、きちんとした礼法やあいさつ、ごみの持ち帰り運動の徹底、参加者

全員のマナー向上対策、さらには、本大会と柔道の修行に臨む者の心得等の問題点や課題点が見えてきましたので、この度のことを機に、全柔連、講道館のプロジェクト、柔道ルネッサンス活動推進を目的に、当社団が主催する大会の資質向上推進に多くの会員の参加を得て、競技運営が細部まで行き届くよう改善をかさねて行くと共に、県内の指導者の方々と交流をすることで、当社団柔道事業をより一層理解してもらうことにつながると思っています。

そして、公益活動の認識を高め、全会員の参加で積極的役割と、その責任を果たしていただくます様、宜しくお願ひします。





◆小学生団体の部 優勝 七ヶ浜柔道スポーツ少年団A

【大会の結果】



◆小学生団体の部

(出場チーム 五六チーム)

優勝 七ヶ浜柔道

スポーツ少年団A

準優勝 根岸柔道塾A

第三位 柳柔会 牛木道場

第三位 八木山柔道愛好会A

◆中学生団体の部

(出場チーム 七六チーム)

優勝 八木山柔道愛好会A

準優勝 泉柔道
スポーツ少年団A

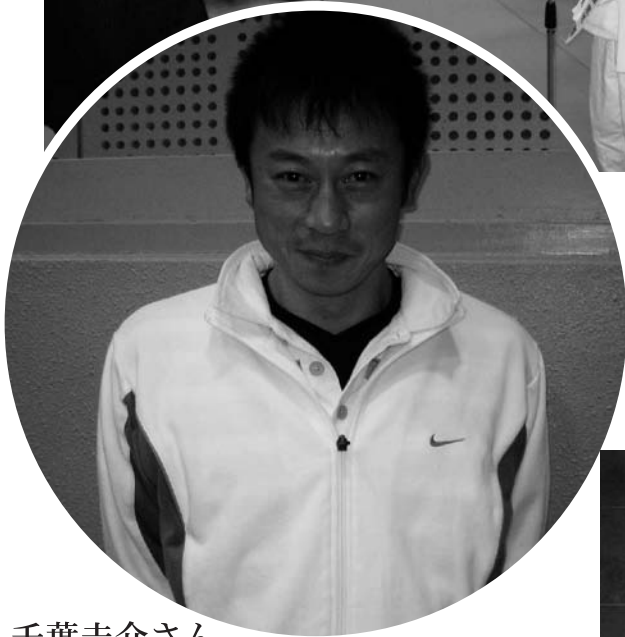
第三位 大河原町柔道
スポーツ少年団A

第三位 渡辺道場B



◆中学生団体の部 優勝 八木山柔道愛好会A

さんかしゃ の こえ



千葉圭介さん

第1回からずっと参加しています。
宮城県の柔道のレベルアップになるような大会にして欲しい。



海美穂さん
ボランティアとして3回目の参加
です。大会は、活気があっていつ
も楽しく過ごしています。
柴田理帆さん
選手宣誓、緊張しました！



柴田宗弘さん、哉子さん
全力を出し切って、
今年も優勝して欲しい。



佐藤祐太さん

瀬谷から来ました。
優勝目指してマス！！



桃井翔太さん

このチームで初優勝だったので、
素晴らしい思い出になりました。



本山 星さん

優勝できてすごく嬉しいです。
来年も頑張ります！！



酒井拓磨さん

今年は内股で一本とりたいです。



津國恵美さん

初参加です。運営スタッフの方々の
対応がとても良いと思います。

社団会員「バッジ」完成

この度、“社団旗”を基に、永年会員の皆様からご要望のありました社団会員「バッジ」が完成に至りました。

平時はもとより、会行事の折には社団会員の“誇り”と“団結”と“融和”の「証」として着用していただきますよう、宜しくお願いいたします。



“社団旗”は、赤の「丸」に白抜きで「三本線」と共に「J」と「S」がデザインされておりまして、赤丸は日の丸「日本」を表し、丸は会員の「団結」と「融和」をもってより良い「我道」を進む当会の基本を表しています。

赤丸の中の白抜き三本線は、朝日の昇る「水平線」を表し、「J」と「S」は柔道整復師の頭文字がデザイン(横から見て宮城の頭文字「M」にも見えます)されたものです。

また、丸からはみ出た「J」と「S」の端は、丸(日本)に止まることなく、または既成概念にとらわれることなく、当会の「フレキシブル」で「グローバル」な発展を「創造」し続けることの強い意思が込められています。

尚、二個目以降の予備として、または破損や紛失した場合の購入は、一個575円にての頒布となりますので、予めご了承くださいまして、事務局にお申し込いただきますようお願いいたします。

文責 副会長 中川利光

新入会員紹介

①生年月日 ②院名 ③開設年月日 ④出身校 ⑤趣味・特技 ⑥理念・一言
※新入会員の方々の内、写真を提供いただいた会員の方より順に掲載させていただいております。



■菊地 慎治

- ①S.1974.7.31
- ②きくち鍼灸整骨院
- ③H.20.2.1
- ④東北柔専(現 仙台接骨医療専門学校)
- ⑤マリンスポーツ、温泉旅行
- ⑥患者様からの信頼の向上に努め、「笑顔」「真心」「思いやり」を忘れず、地域医療に貢献できるように日々努力する。
よろしく願い致します。



■小松 道由

- ①1980.11.10
- ②阿部整骨院
- ③H.19.11.1
- ④赤門鍼灸柔整専門学校
- ⑤スポーツ観戦・アウトドア
- ⑥温故知新
今後ともご指導の程宜しく願い致します。





■ 齋藤一頭

- ① 1974.12.14
- ② 齋藤整骨院
- ③ H20.1.1
- ④ 仙台接骨医療専門学校
- ⑤ 温泉巡り・スノーボード
- ⑥ 無駄なくムラなく、無理をせず
未熟者ではありますが、宜しくお願い致します。



■ 渡辺 聡史

- ① 1974.8.7
- ② 大坂整骨院
- ③ 平成20年3月20日
- ④ 赤門鍼灸柔整専門学校
- ⑤ スポーツ観戦
- ⑥ 感謝・誠意
毎日が勉強です。今後ともご指導の程宜しくお願い申し上げます。

募 集

—— 意見・提言・趣味 ——

— 考え、思いつき、感想、提案、会員生の声 —

あなたのご意見をお聞かせください。

- 意見を出さず、体制に追随してはいませんか。
- 意見を言わず、諦めてはいませんか。宮城県柔道整復師会は、あなたの社団です。
- 誰かがやるだろう、誰かが切り開いてくれると思っていませんか。
- 一人の意見が、大きな舵取りになることもあります。
あなたは、(社)宮城県柔道整復師会の会員です。
- どんなことでも結構です、あなたの意見、希望、疑問、情報、なんでもお知らせください。

○投稿 ○電話 ○FAX ○インタビューにうかがいます。

どんな方法でも結構です、一歩前へ！

SVM活動報告

(平成19年10月～平成20年4月分)

依頼団体名	日 時	派遣人数
岩沼市中学校体育連盟 柔道部会	10.6	1
迫町柔道協会	10.7	3
気仙沼剣道連盟	10.7	1
岩沼市体育協会	10.7	1
仙台市障害者スポーツ協会	10.7	1
気仙沼ライオンズクラブ	10.7	1
名取市民総合スポーツ祭実行委員会	10.8	3
日本空手協会気仙沼支部気道会	10.14	1
ベガルタ仙台	10.17	1
宮城県柔道連盟	10.21	1
仙台市スポーツ振興業団	10.21	2
スペシャルオリンピックス日本・宮城	10.21	1
全日本柔道連盟	10/25～28	5
ベガルタ仙台	10.26	1
宮城県柔道スポーツ少年団協議会	10.27	2
スペシャルオリンピックス日本・宮城	10.28	1
仙台市障害者スポーツ協会	10.28	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	10.28	1
ベガルタ仙台	11.1	1
宮城県高等学校体育連盟柔道専門部	11.3	1
塩釜市体育協会	11.3	2
気仙沼柔道協会	11.4	1
泉区柔道協会	11.4	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	11.4	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	11.11	1
南三陸町空手道連盟 歌津支部	11.11	1
仙台市障害者スポーツ協会	11.11	1
気仙沼市立小規模小学校PTAやまびこ杯実行委員会	11.11	1
宮城県テコンドー協会	11.11	1
宮城県中学校体育連盟柔道専門部	11.17	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	11.18	1
石巻柔道協会	11.18	3
宮城教育大学	11.18	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	11.18	1

依頼団体名	日 時	派遣人数
宮城県障害者スポーツ協会	11.23	1
宮城県高等学校体育連盟柔道専門部	11.23	1
宮城県柔道連盟	11.24	1
宮城県柔道連盟	11.25	1
仙台市障害者スポーツ協会	11.25	1
石巻柔道協会	12.2	2
仙台市障害者スポーツ協会	12.9	1
仙台市障害者スポーツ協会	12.9	1
東北福祉大学ハンディアドバンスチーム	12.16	1
塩釜市立玉川中学校	1/5～7	3
仙台市障害者スポーツ協会	1.20	1
宮城県柔道連盟	1.26	1
宮城県障害者スポーツ協会	1.27	1
宮城県柔道連盟	2.3	1
宮城県中学校体育連盟柔道専門部	2.9	1
女川町	2.10	2
仙台けやきライオンズクラブ	2.17	1
宮城県柔道連盟	3.2	1
仙台市障害者スポーツ協会	3.9	1
塩釜剣道連盟	3.9	1
仙台市テコンドー協会	3.23	2
宮城県柔道連盟	3.23	2
名取市卓球協会	3.30	1
気仙沼柔道協会	3.30	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	3.30	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	4.13	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	4.20	2
石巻柔道協会	4.20	2
宮城県柔道連盟	4.26	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	4.27	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	4.29	1
七郷柔道愛好会	4.29	2
総 計	66件	88名

会務報告

平成19年10月～平成19年12月

10月	行事	11月	行事	12月	行事
1	月	1	木	1	土
2	火	2	金	2	日
3	水	3	土	3	月
4	木	4	日	4	火
5	金	5	月	5	水
6	土	6	火	6	木
7	日	7	水	7	金
8	月	8	木	8	土
9	火	9	金	9	日
10	水	10	土	10	月
11	木	11	日	11	火
12	金	12	月	12	水
13	土	13	火	13	木
14	日	14	水	14	金
15	月	15	木	15	土
16	火	16	金	16	日
17	水	17	土	17	月
18	木	18	日	18	火
19	金	19	月	19	水
20	土	20	火	20	木
21	日	21	水	21	金
22	月	22	木	22	土
23	火	23	金	23	日
24	水	24	土	24	月
25	木	25	日	25	火
26	金	26	月	26	水
27	土	27	火	27	木
28	日	28	水	28	金
29	月	29	木	29	土
30	火	30	金	30	日
31	水			31	月

会 務 報 告

平成20年1月～平成20年3月

1月	行 事	2月	行 事	3月	行 事
1	火	1	金	1	土
2	水	2	土	2	日
3	木	3	日	3	月
4	金	4	月	4	火
	事務局休暇 仙台市新年祝賀会	5	火	5	水
			月初送金日 学会会則打合		月初送金日 日整 I S M委員会
5	土	6	水	6	木
	申請書受付業務 県医師会新年会		申請書締切日 保険勉強会		申請書締切日・保険勉強会 柔整術公認碑参拝
6	日	7	木	7	金
	申請書受付業務 締切				
7	月	8	金	8	土
	月初送金日 仕事始め 保険勉強会		新入会員面接 2名 三役会		県・市障害者スポーツ協会交流会 関東柔道整復学学会祝賀会 柔専卒業式
8	火	9	土	9	日
	市医師会新年会				関東柔道整復学学会
9	水	10	日	10	月
	倫理経営講演会				石橋議員早春の集い 介護保険委員会
10	木	11	月	11	火
					保険部会 赤門卒業式
11	金	12	火	12	水
					評議員会 辨野先生表敬訪問
12	土	13	水	13	木
			H20年度予算打合		申請書県提出日
13	日	14	木	14	金
			日整TV会議		県審査会 総会議案書発送
14	月	15	金	15	土
			県審査会、監査会 土井議員報告会		
15	火	16	土	16	日
	公明党県本部賀詞交換会 広報部会		柔整スクール（一般 菊地議員新春の集い		
16	水	17	日	17	月
	申請書県提出・新年会打合 H18保険請求額等証明書発行				秋葉議員激励会
17	木	18	月	18	火
	県審査会		S S B 大城社長来会 学会会則打合		新入会員面接 保険部会 レセコン業者説明会
18	金	19	火	19	水
	事業部会		柔道大会打合・広報部会		
19	土	20	水	20	木
	みやぎ災害救援活動報告会				
20	日	21	木	21	金
	新年会 柔整ス- (必修)				新入会員面接 後期高齢広域連合会来会
21	月	22	金	22	土
			拡大三役会・理事会・監査講評		
22	火	23	土	23	日
			櫻井議員新年会		H19年度第2回通常総会in柔専
23	水	24	日	24	月
	今野議員新春会		千葉県記念式典		
24	木	25	月	25	火
					職員賃金等規程(桑島先生)
25	金				新入会員面接 学会誌作成会議
26	土				
	柔整スクール（一般）				
27	日	26	火	26	水
	兵庫県記念式典 愛知議員新年会		三役会		広報部会
28	月	27	水	27	木
	新入会員面接 三役会				
29	火	28	木	28	金
	日整案内（赤門）				
30	水	29	金	29	土
			月末送金日 連絡袋発送		日整臨時代議員会・臨時総会 [柔道整復学の構築]プロジェクト完成報告会
31	木			30	日
	月末送金日 連絡袋発送				日整55周年記念式典・祝賀会
				31	月
					月末送金日 連絡袋発送

訃報

長年の当会への
多大なる
ご尽力に対し
心より感謝し
悲しいお別れに際し
謹んで
お悔やみ申し上げ
ご冥福を
お祈り申し上げます



武内 捷夫 会員

(平成二十年二月二十二日没)

◆ 入会年月日

昭和三十七年六月一日

◆ 役員歴

監事

昭和五十六年～平成六年

◆ 表彰歴

(社)宮城県柔道整復師会

功労会員表彰 平成十七年

(社)宮城県柔道整復師会

会長表彰 平成十九年

◆ 略歴

昭和三十四年九月八日

柔道整復師免許 取得

平成四年十月十日

認定柔道整復師 認定



*** 風見鶏 ***

新緑の清々しい季節を迎え、私達宮城県柔道整復師会にとつても重要な総会の時期となりました。

そこで今回は総会について、あらためて考えてみたいと思います。本会の総会については、年二回開催しております。

一回目は年度の初めに、決算を主な目的として開きます。

また二回目は年度の終り頃に予算を主な目的として開きます。

一般的には年に一回総会を開き、予算と決算を同時に決議することが多いのですが、本会では、予算と決算を分離して二回開催をしております。

その理由としていくつかありますが、一番重要な主旨として、会務執行に支障を来さない途切れない活動を続けていくための、環境整備として、なくてはならない条

件となっております。

例えば、万が一不測の事態が起こることはどのようなことかというところ、総会が不成立であったなどが考えられます。

どのような組織でも、民主的な考えと方法で運営する組織は、総会をその最高決議機関と位置付け、組織の決議権を与えています。

また、その権利確定条件として、定数以上の会員参加を義務付けているのが一般的です。

この条件を満たしているかどうかの結果報告が、総会で一番初めに行われる資格審査報告で、参加者数や委任状の数を明らかにしています。

そしてこの数が満たされないと、総会は不成立となり流会となります。

普通はあまり無いことですが、これまで我が国でも指折りの大組織が、その大きさ故に流会となった事実が有ります。

また、議案が可決されずに否決された場合にも、修正案などの代替え

案を提示し可決されるまで、一時的に会務の執行が停滞することになってしまいます。

この様な不測の事態を回避することは、重要な目的となっております。

そしてこの様な環境を整備することは、無用な混乱や戸惑いを防ぎ、「社団法人」として、社会的責任を担保とすることになります。

この様に、総会で何気無く形式的に行っている議事も、一つ一つの重さを持ち、欠かすことができません。

総会成立をはたし、決議権を確定し、議案を可決する訳ですが、その決定のしかたにも意味が含まれています。

総会では執行部が原案を作成提示し、全体に可決を問う形が一般的です。

つまり執行部と会員が対面する形となります。

対するといっても争いではあり

ません。

組織会員をより良い方向へ、より充実した内容へと高める為の協議であり、真摯な態度と視点で明朗な視野を持ち、建設的意見が前提となります。

ですから執行部と会員は、相互に意見の重要性を認識し、着実な判断と決定を求められるのです。

例えば執行部原案に対し、意見も質問もなく可決されたとすると、様々な推測がたちます。

会員の側からは、執行部に対する信頼の結果であったり、これまでの実績に対する評価であり、その正しさでもあります。

また執行部としても、これまでの活動を評価する事実として自信となり、その方向性も堅持されることと思われまます。

一方、意見も質問も無いというのは、会員側からは活動に参加しない、執行部に任せきり、会の方針に対し考えや目的意識が持てな

いなど不安が広がります。

また執行部にしても、方向性に対する戸惑いや責任感など、懸念される事が考えられます。

この様に極端な考えとして書きましたが、実際に総会の時は、多かれ少なかれ事実として有る事ではないかと思えます。

またこの逆に質問が多すぎて不信感が出てきたり、意見が多くて收拾が着かなくなる様な場合があります。

しかし何れについても、建設的立場が前提です。

次号につづく



募 集

— 意見・提言・趣味 —

— 考え、思いつき、感想、提案、会員生の声 —

あなたのご意見をお聞かせください。

- 意見を出さず、体制に追随してはいませんか。
 - 意見を言わず、諦めてはいませんか。宮城県柔道整復師会は、あなたの社団です。
 - 誰かがやるだろう、誰かが切り開いてくれると思っていませんか。
 - 一人の意見が、大きな舵取りになることもあります。
- あなたは、(社)宮城県柔道整復師会の会員です。
- どんなことでも結構です、あなたの意見、希望、疑問、情報、なんでもお知らせください。

○投稿 ○電話 ○FAX ○インタビューにうかがいます。

どんな方法でも結構です、一步前へ!

編／集／後／記

今回は、私達宮城県柔道整復師会にとって、最も重要な「会議」である「総会」を編纂しています。

総会は文字通り、総意に基づき指針を確定する重要な会議です。

会議は室の中に居て、外に向かつて広い視野を持ち、建設的立場による、総合的全体の規模で考えを進め、まとめあげる必要が有ります。

これに対して今後の活動は、それぞれの地に足を着け、その目的に向けて着実に進める、外に出て実績を積み上げるような活動が求められます。さて、今回の総会はどうだったでしょうか。

期待を込め、編集後記とします。

宮整広報 編集部

社団法人 宮城県柔道整復師会

宮 整 広 報 No.82

平成20年5月31日

〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉二丁目9番8号

TEL 022(262)9181 FAX 022(262)4181

Home Page <http://www.mjs.or.jp>

発行者 会長 上泉昌隆
編 集 広報部担当理事 目時 誠
 広報Working Group主任 庄子和良
委 員 平山 修 千葉勝弘 稲葉泰三

印刷所 (資) 芳賀美術印刷
〒980-0003
宮城県仙台市青葉区小田原七丁目7番13号
TEL 022(222)4225(代) FAX 022(222)4228